

受付番号	7	受付月日	8月13日
			午前・午後11時35分

東郷町議会議長 近藤 鑛治 殿

東郷町議会議員

議席番号 16番 氏名 星野 靖江 ㊟

一 般 質 問 通 告 書

東郷町議会会議規則第59条第2項の規定により、次の事項について質問したいので通告します。

記

No. 2 - 1

質問事項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 少子高齢社会とまちづくりについて	<p>(1) 子どもたちが健やかに育つ環境づくりについて</p> <p>27年7月1日から児童相談所のダイヤルが全国共通189と三桁になり、ダイヤルすると子どもたちや子育てに悩む保護者のSOSの声をいち早くキャッチでき、児童相談所に繋がるようになりました。</p> <p>①児童虐待件数の把握とその現状は</p> <p>②児童虐待ゼロ事業の取組みと今後の課題は</p> <p>(2) 子どもの貧困対策について</p> <p>26年1月「子どもの貧困対策の推進に関する法律」が施行され、国と地方自治体に責務が課せられましたが、プライバシーに配慮した方法などが具体的に求められています。</p> <p>①実態調査の方法は</p> <p>②今後の相談窓口業務は諸課題を解決・回答できる仕組みの必要性の考えは</p> <p>③今後は子どもの視点からの調査も含めた対策が必要と思いますが、推進に向けた取組みは</p> <p>(3) 歩くまちからヘルスケア対策について</p> <p>健康予防対策は定期的な運動が有効ですが、継続し続けるには日常生活と深い関わりがあると考え、質問します。</p> <p>①健康運動プログラムの参加者は全体対象者の3割というデータがあります。そこで、無関心層が気づかないうちにできる健康予防運動はまちを歩いて暮らせるコンパクトシティに創り変える発想が必要と思いますが当局の考えは</p>	町 長 担当部長

(注) 要旨は、具体的に記載すること。

質問事項	質問要旨	答弁者
<p>2 安全安心なまちづくり対策について</p>	<p>②歩くことは健康づくりの第一歩であり、歩行者優先道路の整備により「歩かされてしまう」歩行空間整備計画は</p> <p>③交通政策基本法施行により「交通まちづくり」が政策的に推進できるようになった。公共交通が便利になり、歩行空間の確保は計算されない社会的便益であり間接的な効果もある「交通まちづくり」の将来ビジョンの考えは</p> <p>(4) 看護外来患者の日常支援対応について 高齢社会をむかえ、病と付き合いながら自宅で生活する人が増加しています。 そこで、退院後に必要な特定分野の専門性を持つ看護師が医師や薬剤師と連携しながら、外来で患者の日常生活の自己管理や生活習慣の見直し等を支援する「看護外来」についてお尋ねします。</p> <p>①看護外来の観点から日常生活支援対応は</p> <p>②退院後に必要な点滴や在宅酸素の扱い方などについて相談できる「在宅療養相談」窓口の現況は</p> <p>③在宅療養相談・指導は患者の日常支援と闘病への安心感となります。 身近な医療機関「東郷診療所」の現況と今後の取組みは</p> <p>(1) 愛知署管内は住み良い地域として、人口急増地域です。その一方、犯罪件数は増加傾向にあり、犯罪そのものが複雑化・多様化されるなど、地域社会を取巻く環境が変化してまいりました。 また、町内の交番も2カ所となり、警察・地区・学校等との連携により、身近な情報交換や情報共有などに努めています。さらには、防犯や交通安全活動の充実など地道な啓発活動を実施しています。</p> <p>①本町の安全安心対策に関する取組みは</p> <p>②過去数年間の犯罪件数や交通事故件数の推移は</p> <p>(2) 愛知警察署の建物の現状（プレハブ対応や老朽化など）に伴う新たな建て替え計画についてお尋ねします。</p> <p>①当局の把握範囲内における現況は</p> <p>②今後の事業推進計画は</p>	<p>町 長 担当部長</p>

(注) 要旨は、具体的に記載すること。